

## 対馬保健所管内における感染症情報

令和8年 第12週（3月16日～3月22日）

## 1. 定点把握対象疾患

発生状況	疾患名	定点当たり（人）		報告数	内訳			発生年代等
		前週 (11週)	今週 (12週)		対馬 病院	上対馬 病院	豊玉 診療所	
↑	(季節性)インフルエンザ	4.00	8.00	24	17	7	0	10歳未満：10名 10歳代：12名 50歳代：2名
	新型コロナウイルス感染症	-	-	0	0	0	0	
↓	RSウイルス感染症	0.50	-	0	0	0		
	咽頭結膜熱	-	-	0	0	0		
↑	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	3.00	3.50	7	6	1		4歳：1名 6歳：3名 10歳代：1名 20歳代：2名
	感染性胃腸炎	0.50	0.50	1	1	0		1歳：1名
	水痘	-	-	0	0	0		
	手足口病	-	-	0	0	0		
	伝染性紅斑（リンゴ病）	-	-	0	0	0		
	突発性発しん	-	-	0	0	0		
	ヘルパンギーナ	-	-	0	0	0		
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	-	-	0	0	0		
	細菌性髄膜炎	-	-	-				*基幹定点
	無菌性髄膜炎	-	-	-				*基幹定点
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-				*基幹定点
	クラミジア肺炎【オウム病は除く】	-	-	-				*基幹定点
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-				*基幹定点
	急性呼吸器感染症（ARI）	41	41	123				ARI 定点

## 2. 全数把握対象疾患

・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症（5類感染症）

## 3. トピックス、季節情報

## ◆季節性インフルエンザの発生状況について◆

・第12週は、患者の報告数が増加しています。引き続き、手洗い、エチケット等の基本的な感染対策の継続をお願いします。



## ◆国内で麻しん（はしか）の報告が増えています！◆

・現在、国内において麻しん（はしか）の報告数が増加しています。対馬市での報告はありませんが、各地にて、散発的な発生や一部では集団発生も認めており、4月は生活環境の変化による人の往来が増える時期であるため、更なる感染拡大が懸念されます。

発熱や発疹等、麻しん（はしか）を疑う症状を認める場合は、事前に医療機関へ連絡のうえ受診するとともに、手洗いや咳エチケット等の基本的な感染対策を心がけましょう。

★感染経路：空気感染等により非常に感染力が強く、簡単に人から人に感染します。

麻しん（はしか）に対する免疫が不十分な人は、高確率で発症します。

★症状：感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪症状を認め、2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。稀に、重症脳炎を発症する場合があります。

★症状がある場合の注意点：医療機関に電話で麻しんの疑いがあることを伝え、医療機関の指示に従い、移動の際は、可能な限り公共交通機関の利用を避けて下さい。

★予防：ワクチン接種が有効です。